

宝が池公園をさらに創造的で魅力ある場所として未来に繋いでいくための、公園に関わる皆様の対話・連携の場です。

- 一人と人がつながる「みんなの楽園」を育む
- 宝が池公園は自然に囲まれ、私たちが受け止めてくれる場所です。
- 地域との関わりを大切に、公園でさまざまなコミュニティが生まれることをめざします。
- 互いの意見を尊重し、おとな・子どもも関係なく活動する、みんなにとって居心地のよい場所をつくり続けていきます。
- 宝が池公園を中心に、人々が健やかに、そして地域の暮らしがよくなることをめざします。
- 二いのちにぎわう豊かな生態系をみらいに引き継ぐ
- 森・草地・湿地・池・川がモザイク状に繋がる宝が池公園の環境は、人々の暮らしのそばにあって多様ないきものを育んできました。
- いきものたちの棲み処となる豊かな自然環境を回復し、そこに息づく身近ないのちを守り、大切にします。
- かつて、この地域の里山にあった人と自然の営みに学び、人が関わりながら自然の回復力を高め、豊かな生態系をみらいに引き継ぐことをめざします。
- 自然の摂理を正しく理解し、自然の恵みと関わることで、学びと行動の循環を生み出すことをめざします。
- 三森と水と人が紡ぎ出す冒険の舞台を楽しむ
- 宝が池公園は、自然の中で、自ら考えて何かにチャレンジできる、そんなたくさんの可能性にあふれた場所です。
- いのちにぎわう宝が池の森の中でめいっぱい駆け回り、自分の「好き」や「やってみたい」を形にできる場所をめざします。
- 宝が池公園を訪れる人が「宝が池の自然と友だち」になり、遊びの中で成長できる場所をめざします。
- 四自然を恐れ敬う心を忘れない「宝が池びと」になる
- 古来から大切に受け継がれてきた宝が池の森と水の中で、自由な活動を行うためには、各々が森や自然の保全・利活用に関する基礎知識を身につける必要があります。
- 近隣に住まう人・遠くから訪れる人すべてが、自らの行動に責任を持って楽しく謙虚に活動する「宝が池びと」になることをめざします。
- 様々な人や企業・団体が意見を出しあい、体験し学びあって、この憲章と宝が池公園を守り育てていきましょう。

目的

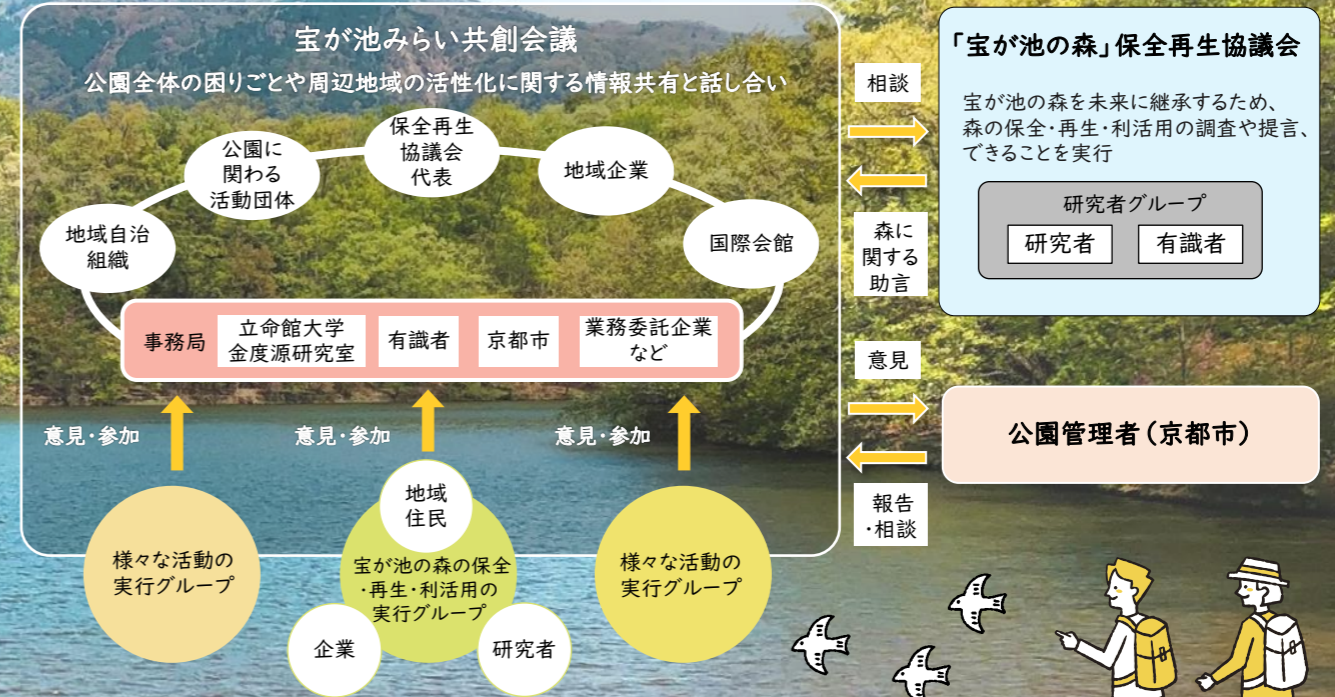
宝が池公園に関わる皆様の積極的な参画及び公民連携のもと、公園の将来像を共有するとともに、その実現に向けた取組を実践することにより、持続可能で魅力ある公園づくり、ひいては周辺地域の活性化へとつなげていくための会議です。

内容

- ① 公園の保全再生や利活用に関する意見交換、合意形成
- ② 公園の将来像の検討
- ③ 運営についての仕組みの協議
- ④ その他、各活動内容の情報共有、必要と思われる事項

構成

宝が池公園とその周辺地域で活動されている方、居住されている方、会議が招く方など。



ロードマップ(予定)

	2023年度	2024～2025年度	2026年度～	2033年度(10年後)～
宝が池みらい共創会議	2023.11 任意団体として正式発足	体制の構築	持続可能な	関係者による持続可能な体制継続
	宝が池みらい共創指針まとめ	会議運営に係る資金調達の検討	多様な関係者による会議運営体制の検討	関係者による持続可能な体制継続
アクション	宝が池みらい共創指針まとめ	周辺住民・自然への配慮と自由な公園利活用のバランスをとる仕組みづくり(新たな公園利活用ルールなど)	必要に応じて指針見直し検討	必要に応じて指針見直し検討
	宝が池みらい共創指針まとめ	様々な活動の実行グループの活動支援	アクションと指針が相互に作用し、ブラッシュアップされる	アクションと指針が相互に作用し、ブラッシュアップされる
アクション	公民連携による宝が池の自然の保全・再生・利活用	関係者同士の連携・交流に向けた社会実験など	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現
	新たな担い手の発掘・企業との連携	関係者同士の連携・交流に向けた社会実験など	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現
アクション	ニュースレター、SNS 情報発信	多様な媒体による情報発信	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現
	2024年度 交流拠点等の整備検討	関係者同士の連携・交流に向けた社会実験など	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現	関係者による公園の新たな利活用の検討及び実現



【発行元】宝が池みらい共創会議

事務局：京都市建設局みどり政策推進室
☎ 075-222-4113



宝が池みらい共創指針資料編

今後の取組はこちらをチェック▶



Facebook



Instagram

宝が池みらい共創会議で話し合った やりたいことマップ

「宝が池みらい共創会議」の中で参加者から出たアイデアを整理しました。これらの活動が行われる宝が池公園を目指し、宝が池みらい共創憲章に沿って取組、検討を進めていきます。

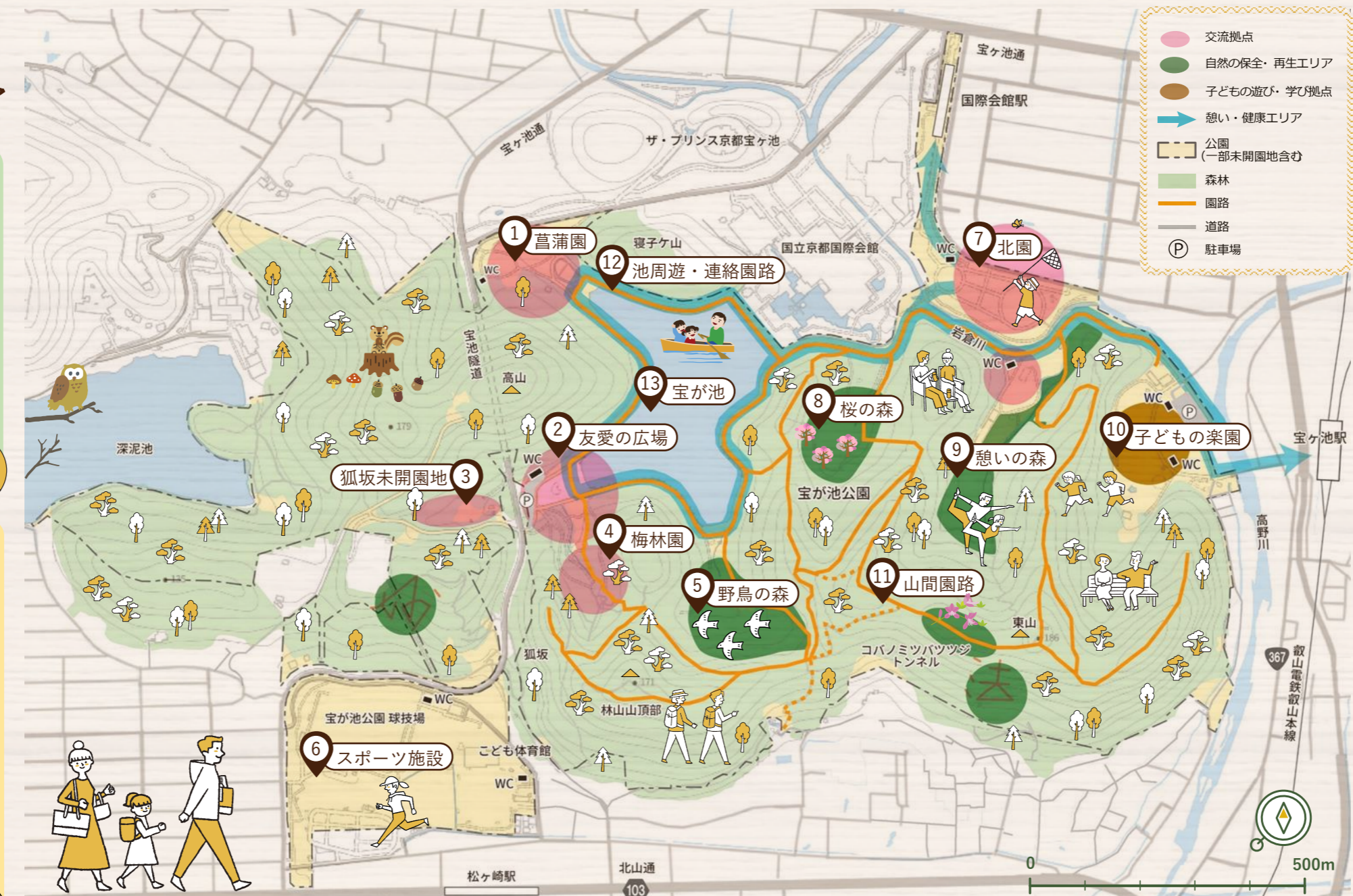
ミライの宝が池公園で やってみたいことアイデア A・B・C・D・E

A 森の保全・再生・利活用

- 木の伐採・利活用
- ガイド付ハイキング
- 環境学習
- 自然観察会
- 野鳥の観察会

B 公園の中でのあそびとまなび

- 天体観測
- ボート
- 虫取り
- キャンプ体験
- バーベキュー



C 人々のつどい

- 宝が池 大花火大会
- アートフェス
- 焚火
- 音楽祭
- フラダンス (教室・体操)

D 公園の中での健康と癒し

- トレッキング
- ランニング
- 自転車
- 森ヨガ

E つながるための整備

- 駐車場の整備
- 案内板設置
- 多くの人が集まれる拠点

宝が池公園の各エリアの現状

- 1 菖蒲園**
宝が池の水辺に接し、菖蒲池があり、様々な樹木に囲まれた静かな空間
・芝生広場、トイレ、屋根付き休憩所
- 2 友愛の広場**
比叡山や国際会館への眺望があり、宝が池に親しむことのできる空間
・トイレ、駐車場、売店・軽食店、ボート施設、湖畔の広場

- 3 狐坂未開園地**
友愛の広場と接続する未開園地
- 4 梅林園**
梅林があり、芝生が広がる丘陵地
・屋根付き休憩所
- 5 野鳥の森**
沢や湿地があり、池には親水空間があり、自然に親しむことのできる空間
・屋根付き休憩所

- 6 スポーツ施設**
市民がスポーツを楽しめる空間
・球技場、体育館、テニスコート、フットサルコート、トイレ、駐車場、アーバンスポーツパーク(仮称)(整備予定)
- 7 北園**
駅からのアクセス性が高く、比叡山への眺望があり、平坦地で開放的な空間
・芝生広場、トイレ
- 8 桜の森**
沢や湿地があり、ソメイヨシノやシダレザクラなどの数種類の桜の木があり、四季を楽しむことのできる空間
・屋根付き休憩所

- 9 憩いの森**
駅からアクセスが容易で、森に囲まれた開けた広場と沢や湿地があり、自然の中で活動できる空間
・トイレ、芝生広場、大きな屋根付き休憩所、京都府警平安騎馬隊厩舎
- 10 子どもの楽園**
大型複合遊具やプレイパークゾーンがあり、様々な子供向けプログラムが開催される空間
・トイレ、駐車場、屋根付き広場、プレイパーク
- 11 山間園路**
宝が池や京都三山への眺望があり、生き物に親しめ、四季折々の景観を歩いて楽しむことのできる園路

- 12 池周遊・連絡園路**
各エリアを結ぶ、散歩やランニングができる園路
- 13 宝が池**
穏やかな湖面の眺望を有し、ボートなどのレクリエーションも楽しむことのできる空間

※「交流拠点」、「子どもの遊び・学び拠点」、「憩い・健康エリア」は宝が池みらい共創会議が作成し、「自然の保全・再生エリア」は「宝が池の森」保全再生協議会が作成しました。
※ 森の保全・再生・利活用に関しては「宝が池の森」保全再生協議会と連携し、助言を得ながら進めていきます。

